

学費と奨学金制度

学費

2010年度から学費を大幅に見直し(値下げ)し、入学者の初年度納入金負担を軽減しました。

①入学金	本学出身者を 無料 、他大学出身の方も従来の27万円を 14万円 にしました(政策創造研究科は除く)。
②授業料	理系および博士後期課程(全研究科対象)で値下げしました。博士後期課程については、授業料半額相当の研究助成金を用意します(下記参照)。
③教育充実費	従来の 1/2～1/3 程度にしました。

学費一覧(年額) (2016年度予定)	人文科学・国際文化・経済学・ 法学・政治学・社会学・経営学・人間社会・ 公共政策・キャリアデザイン学研究科・ 連帯社会インスティテュート		スポーツ健康学 研究科	情報科学・デザイン工学・ 理工学研究科		政策創造研究科	
	修士	博士後期	修士	修士	博士後期	修士	博士後期
入学金	自校	—	—	—	—	135,000	—
	他校	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	135,000
授業料	530,000	400,000	600,000	750,000	600,000	750,000	750,000
教育充実費	60,000	60,000	100,000	100,000	100,000	135,000	135,000
実験実習費	心理学専攻 臨床心理学専攻 50,000	—	100,000	80,000		—	—
				生命機能学専攻 植物医学領域のみ 140,000			

授業料等は第一期(春学期)(4月末日まで)・第二期(秋学期)(9月末日まで)の2回に分けて納入していただくことになります。ただし、1年次(初年度)の第一期分は、入学手続時に納入していただくことになります。
※上記のほかに専攻によって2,000～4,000円程度の諸費用が必要。スポーツ健康学研究科は別途37,500円の栄養教育費が必要。※年間休学在籍料100,000円。ただし春学期、秋学期休学については半分(2分の1)とする。
※自校とは、本学の学部卒業生または大学院修了者を指し、他校とはその他の者を指す。なお、静岡サテライト特別プログラム生の学費は自校扱いとする。

★詳細はお問い合わせください。

研究助成金制度(博士後期課程対象)

本学大学院博士後期課程に在籍する大学院生に対し、学術活動を奨励し、高度の研究能力と豊かな学識を有する若手研究者を育成するため、経済的な支援を行うことを目的としています。

■大学院博士後期課程研究助成金(A)

支給額	
文系 年額 20万円 (授業料の半額相当額)	理系 年額 30万円 (授業料の半額相当額)
対象者	
本学大学院博士後期課程標準修業年限内に在籍者に適用(1年～3年次の計3回適用) ※詳細はお問い合わせください。	

■大学院博士後期課程研究助成金(B)

支給額	
文系 年額 20万円 (授業料の半額相当額)	理系 年額 30万円 (授業料の半額相当額)
対象者	
本学大学院博士後期課程在籍者のうち20～30%程度。指導教員の推薦を受け、かつ優れた研究実績のある者 ※詳細はお問い合わせください。	

※上記研究助成金A・Bに関して条件を満たせば同時に受給することも可能。

奨励金制度

■学会発表奨励金

大学院生の学会における活動を奨励し、学術研究の促進を図るため奨励金を給付しています。対象者は、学会において研究発表、報告などを行う修士課程または博士後期課程の学生で、学会に出席するための交通費および宿泊費の実費で、学生1人につき毎年度原則1回、限度額3万円です。対象の学会は、日本学術会議に登録された全国規模の学会またはこれに準ずる学会です(ただし、開催地が東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の場合を除く)。

■学生研究奨励金

優秀な学術研究論文を発表した人に対し、選考の上奨励金を給付しています。大学院在学中に執筆し、かつ在学中の研究成果として刊行された論文を対象としており、1人4万円です(2014年度採用実績:56名)。

奨学金制度

本学で取り扱っている奨学金には、次のものがあります。

■法政大学大学院奨学金

本学独自の奨学金で、学業成績・人物ともに優れていて、修学上経済的援助が必要な学生に給付します。

2014年度採用実績	114名
給付額	年額200,000円

■法政大学100周年記念大学院特別奨学金

募集は法政大学大学院奨学金と同時に行います。学業成績・人物ともに優れた学生の中から経済的事情を考慮して給付します。

2014年度採用実績	32名
給付額	年額300,000円(人文科学・国際文化・経済学・法学・政治学・社会学・経営学・人間社会・政策創造・公共政策・キャリアデザイン学研究科)
	年額450,000円(情報科学・デザイン工学・理工学研究科)

■地方公共団体・民間奨学財団奨学金

不定期であります。団体が奨学生を募集しています。

■留学生対象の奨学金

私費外国人留学生学習奨励費(日本学生支援機構)などの奨学金があります。

■金洛洙奨学金

本奨学金は、本学大学院政治学専攻修了者で、現在は金井観光グループ代表取締役社長である金洛洙氏のご厚意により、1992年より設立された奨学金です。

出願資格	①韓国・朝鮮国籍の院生で政治学研究科……………5名 ②日本国籍の院生で政治学研究科……………5名 ただし、政治学研究科に該当者がいない場合には、他の研究科の学生を採用しますので、他研究科在学生でも申し込みできます。
給付額	月額30,000円
給付期間	12カ月間
願書配布	5月中旬を予定。各大学院事務窓口で配布

■日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構の奨学金は貸与型です。返還の義務がありますので、奨学金を希望する学生は、将来の返済を念頭において出願してください。

出願資格	修士・博士後期課程の在学生。ただし、以下の方は資格外です。 (1)最短修業年限を超えた在学生 (2)外国人留学生 (3)収入基準額を超える者	
種類	第一種奨学金	無利子
	第二種奨学金	①利率固定方式 ②利率見直し方式いずれかの選択(いずれも利率は年3%上限)
貸与月額	第一種奨学金	修士課程……………50,000円または88,000円 博士後期課程……………80,000円または122,000円
	第二種奨学金	5万・8万・10万・13万・15万円から選択

教育訓練給付制度

右記の専攻は「教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座」の指定を受けています。この制度は、修了後、本人がハローワークへ申請することで、雇用保険の被保険者期間(3年以上または初めて教育訓練給付の支給を受ける方は1年以上)により、教育訓練経費(入学金と初年度授業料)の20%(上限額10万円)の教育訓練給付金が支給されるものです。

- 国際文化専攻
- 経済学専攻
- 政治学専攻
- 国際政治学専攻
- 社会学専攻
- 経営学専攻(夜間)
- 福祉社会専攻
- 政策創造専攻
- 公共政策学専攻
- キャリアデザイン学専攻
- デザイン工学研究科(全専攻)
- 理工学研究科(全専攻)

<すべて修士課程>

学費ローン

■国の教育ローン

日本政策金融公庫が取り扱う融資制度で、銀行よりもかなり低い金利で融資が受けられます。詳細については日本政策金融公庫HPをご覧ください。

